

2026年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年12月15日

上場会社名 株式会社 プラス 上場取引所 東 名
コード番号 2424 URL <https://www.brass.ne.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 達明
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 河合 智行 TEL 052-446-5338
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年7月期第1四半期の連結業績（2025年8月1日～2025年10月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年7月期第1四半期	3,173	△0.2	△163	—	△169	—	△142	—
2025年7月期第1四半期	3,180	△1.0	74	△72.1	82	△69.9	52	△69.3

（注）包括利益 2026年7月期第1四半期 △142百万円（－％） 2025年7月期第1四半期 52百万円（△69.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年7月期第1四半期	△26.85	—
2025年7月期第1四半期	9.88	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年7月期第1四半期	12,170	3,969	32.6	746.34
2025年7月期	11,411	4,155	36.4	781.22

（参考）自己資本 2026年7月期第1四半期 3,969百万円 2025年7月期 4,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年7月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2026年7月期	—				
2026年7月期（予想）		0.00	—	8.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年7月期の連結業績予想（2025年8月1日～2026年7月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,903	6.8	419	21.2	423	16.9	254	8.0	47.76
通期	14,594	7.6	773	2.8	780	2.0	468	13.5	88.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年7月期1Q	5,709,300株	2025年7月期	5,709,300株
② 期末自己株式数	2026年7月期1Q	390,639株	2025年7月期	390,639株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年7月期1Q	5,318,661株	2025年7月期1Q	5,318,661株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く一方、物価上昇による個人消費の抑制などから、依然として不透明感の強い状況が続きました。企業部門では、設備投資に持ち直しの動きが見られたものの、海外経済の減速懸念や為替変動によるコスト上昇など、先行きに対する警戒感が残りました。ブライダル市場においては、結婚式需要は概ね安定して推移したものの、消費者の節約志向や披露宴規模の縮小傾向がみられるなど、費用面で慎重な判断が強まっています。また、写真・動画を重視したプランや、カスタマイズ性の高い少人数婚など、ニーズの多様化も引き続き進んでいます。

こうした環境下、当第1四半期連結累計期間においても、食材費やエネルギー価格の高止まり、最低賃金の引き上げなどによるコスト増は継続しており、業界全体として収益性への影響が続いています。一方で、当社グループでは、業務効率の改善や仕入コストの見直し、サービスの付加価値強化といった取り組みを進めることで、収益性の維持・改善に努めています。また、ウェディングの需要そのものは安定的に推移しており、お客様のニーズも多様化・個別化が進む中においても、当社グループは経営理念「それぞれの新郎新婦にとって最高の結婚式を創る」のもと、一組一組のお客様に寄り添い、質の高い結婚式の提供に努めております。当第1四半期連結会計期間の挙式・披露宴の実施組数は732組（前年同期比4.6%減）となりました。当第1四半期連結会計期間は前年同期を下回りましたが、通期の計画達成に向け、引き続き収益機会の拡大に向けた営業活動の最適化を進めてまいります。単価は平均ゲスト数の増加により4,032千円（前年同期比2.1%増）となりました。

また、新規受注は引き続き堅調に伸び、当第1四半期連結会計期間においても前年同期比でプラスに推移しました。一方、コスト面では原価率の上昇に加え、人件費や店舗修繕費、備品消耗品費などが計画を上回る水準となりました。これらの増加要因については、事業の安全・品質確保のための必要な投資として認識しており、引き続き業務効率の改善や仕入コストの見直しを通じ、収益性の維持・改善に努めてまいります。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,173,138千円（前年同期比0.2%減）、営業損失163,719千円（前年同期は営業利益74,172千円）、経常損失169,185千円（前年同期は経常利益82,134千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失142,828千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益52,540千円）となりました。

なお、当社グループの売上高の約98%が当社単体の売上高により構成されており、当社単体に関する説明を記載しています。また、当社グループはウェディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしておりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、12,170,799千円（前連結会計年度末比759,226千円増）となりました。これは主に、現金及び預金（前連結会計年度末比151,818千円増）及び有形固定資産（前連結会計年度末比550,233千円増）が増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、8,201,274千円（前連結会計年度末比944,756千円増）となりました。これは主に、長期借入金（前連結会計年度末比520,323千円増）、契約負債（前連結会計年度末比292,510千円増）、1年内返済予定の長期借入金（前連結会計年度末比196,342千円増）が増加したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、3,969,525千円（前連結会計年度末比185,529千円減）となりました。これは主に、利益剰余金（前連結会計年度末比185,378千円減）が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月期の通期業績予想につきましては、2025年9月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,274,466	2,426,285
売掛金	42,932	43,568
商品	99,089	120,519
仕掛品	23,266	19,335
貯蔵品	88,111	87,565
その他	248,609	249,128
貸倒引当金	△7,291	△11,407
流動資産合計	2,769,184	2,934,995
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,197,389	12,760,431
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,462,567	△7,578,859
建物（純額）	4,734,821	5,181,571
構築物	1,084,125	1,092,523
減価償却累計額及び減損損失累計額	△790,061	△798,711
構築物（純額）	294,064	293,811
機械及び装置	24,548	24,548
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,558	△9,261
機械及び装置（純額）	15,989	15,286
車両運搬具	34,151	34,336
減価償却累計額及び減損損失累計額	△32,640	△32,872
車両運搬具（純額）	1,510	1,464
工具、器具及び備品	2,164,142	2,276,626
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,930,248	△1,963,001
工具、器具及び備品（純額）	233,894	313,625
土地	1,029,335	1,029,335
建設仮勘定	373,858	398,612
有形固定資産合計	6,683,474	7,233,707
無形固定資産		
ソフトウェア	45,326	39,791
その他	3,567	3,376
無形固定資産合計	48,894	43,167
投資その他の資産		
差入保証金	717,377	727,880
長期前払費用	89,837	91,487
繰延税金資産	1,094,635	1,131,435
その他	8,016	7,984
投資その他の資産合計	1,909,866	1,958,787
固定資産合計	8,642,235	9,235,662
繰延資産		
開業費	153	141
繰延資産合計	153	141
資産合計	11,411,573	12,170,799

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	305,236	444,378
1年内返済予定の長期借入金	1,115,335	1,311,677
未払金	538,109	556,572
未払費用	140,136	216,569
未払法人税等	195,495	1,614
未払消費税等	206,241	51,465
契約負債	968,506	1,261,017
その他	59,974	51,554
流動負債合計	3,529,035	3,894,849
固定負債		
長期借入金	2,743,461	3,263,784
長期未払金	198,248	197,433
退職給付に係る負債	198,278	208,694
資産除去債務	472,495	521,513
その他	115,000	115,000
固定負債合計	3,727,483	4,306,425
負債合計	7,256,518	8,201,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,009,817	1,009,817
利益剰余金	3,355,213	3,169,835
自己株式	△309,910	△309,910
株主資本合計	4,155,120	3,969,742
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△65	△217
その他の包括利益累計額合計	△65	△217
純資産合計	4,155,054	3,969,525
負債純資産合計	11,411,573	12,170,799

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年8月1日 至 2024年10月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年8月1日 至 2025年10月31日）
売上高	3,180,656	3,173,138
売上原価	1,032,394	1,109,462
売上総利益	2,148,261	2,063,675
販売費及び一般管理費	2,074,088	2,227,395
営業利益又は営業損失（△）	74,172	△163,719
営業外収益		
受取利息	152	2,397
受取賃貸料	13,597	—
その他	1,402	1,518
営業外収益合計	15,152	3,915
営業外費用		
支払利息	7,131	9,335
その他	58	45
営業外費用合計	7,190	9,380
経常利益又は経常損失（△）	82,134	△169,185
特別損失		
固定資産除却損	0	8,816
特別損失合計	0	8,816
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	82,134	△178,002
法人税、住民税及び事業税	64,279	1,626
法人税等調整額	△34,684	△36,799
法人税等合計	29,594	△35,173
四半期純利益又は四半期純損失（△）	52,540	△142,828
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	52,540	△142,828

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年8月1日 至 2024年10月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年8月1日 至 2025年10月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	52,540	△142,828
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△11	△151
その他の包括利益合計	△11	△151
四半期包括利益	52,529	△142,980
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,529	△142,980
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社契約の従業員用の借上げ社宅の家賃につき、当社は、借主への支払額（従業員負担分含む）を販売費および一般管理費の「地代家賃」で、従業員負担分を営業外収益の「受取賃貸料」に計上していましたが、2025年4月1日に改訂した社内規程により、同日以降生じる借上げ社宅に係る地代家賃と受取賃貸料を相殺表示することとしました。これは、社内規程の改訂を踏まえ、家賃負担の開示方法の検討を行った結果、相殺表示が、より会社の実態を表したものであると判断したためです。これにより、従来の方法に比べて、販売費及び一般管理費が15,723千円減少し、営業損失が同額減少しておりますが、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年8月1日 至 2025年10月31日)
減価償却費	183,531千円	172,126千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、ウェディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。